

JAWIC

Seattle News

カナダの中国向け製材輸出、記録更新中

カナダから中国向けへの針葉樹製材輸出量は8月に約40万m³と月別の最高を記録したが、その後も9月44.3万m³、10月には55.7万m³と記録更新が続いている。カナダ輸出量の99%を占めるBC州を見ると、1-10月輸出量累計では325万m³と前年同期の193万m³に比べ+68%となっており、2010年計では前年の251万m³を遥かに上回り400万m³にまで達するものと見込まれる(図1)。このような中で、BC企業の多くが中国需要の恩恵を受け業績が好転しており、キャンフォー社は1億2000万ドルを投じて製材工場の2011年設備改良を決定している。なお、9-10月の輸出単価(FOB)を見ると、日本向けの約C\$280/m³に対して中国向けは約C\$150/m³であり、両国市場が求める品質差を示している。

BC州針葉樹製材輸出量の92~93%が米国、中国および日本の3カ国向けであるが、この2年間で中国のシェアが急伸し10月には30.7%にまで上昇している。一方、米国向けは49.4%にまで低下している。

図1：BC州から主要3国向けの月別針葉樹製材輸出量(1000m³)

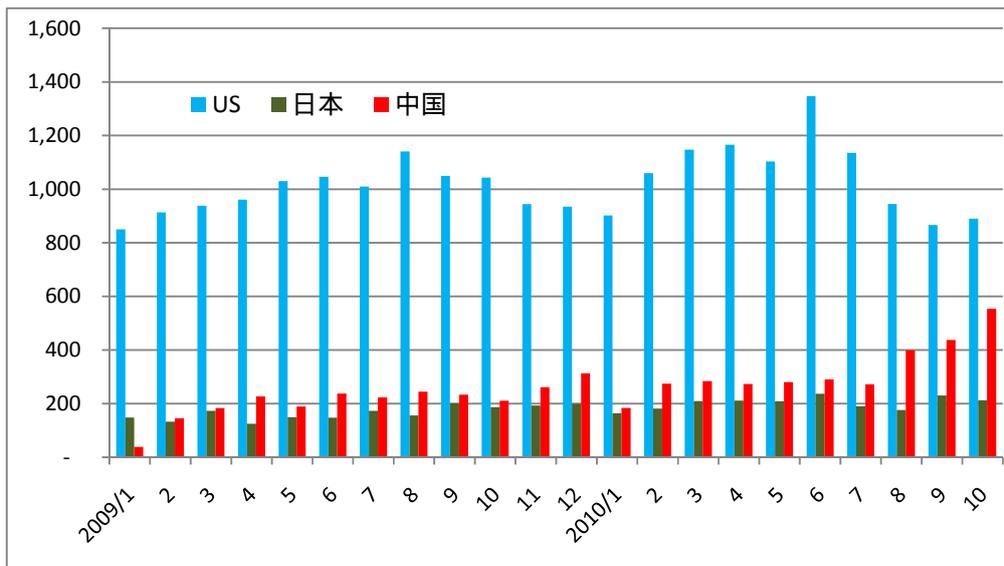
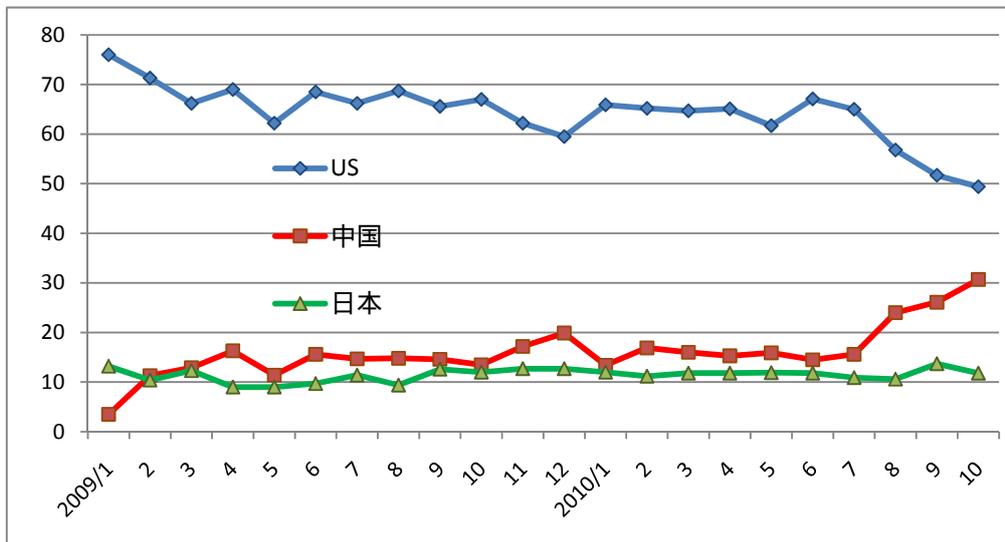


図 2 : BC 州針葉樹製材輸出量に占める主要 3 国のシェア（%）



資料 : Statistics Canada